

経営比較分析表（平成28年度決算）

愛知県西知多医療厚生組合（事業会計分） 西知多総合病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	400床以上～500床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	30	対象	ド透I訓	救臨感災輸
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
-	41,985	非該当	7：1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

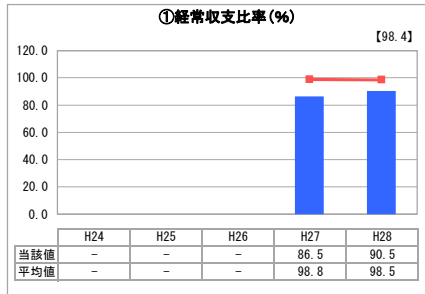
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輸…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
468	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	468
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
423	-	423

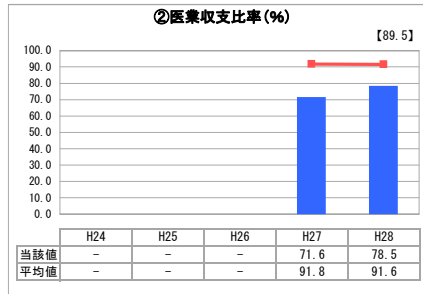
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 平成28年度全国平均

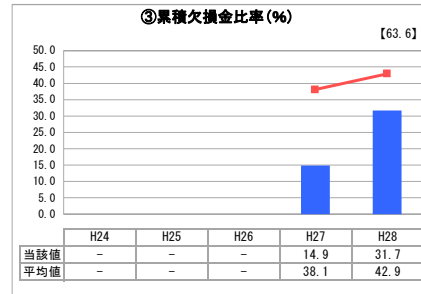
1. 経営の健全性・効率性



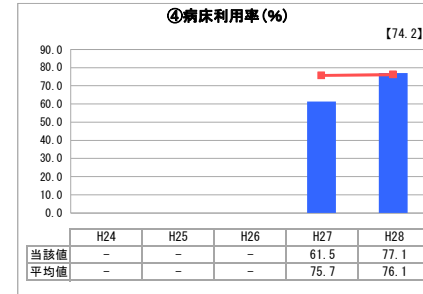
「経常損益」



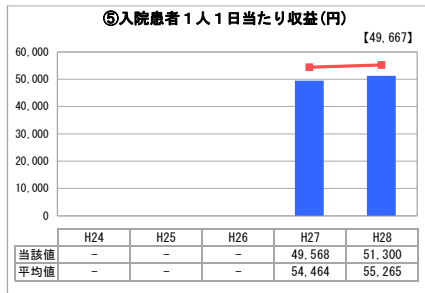
「医業損益」



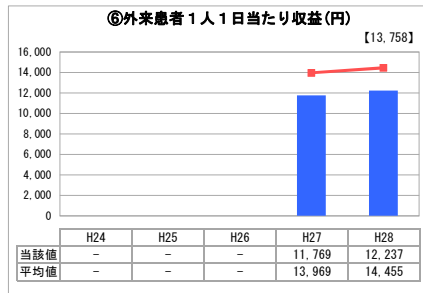
「累積欠損」



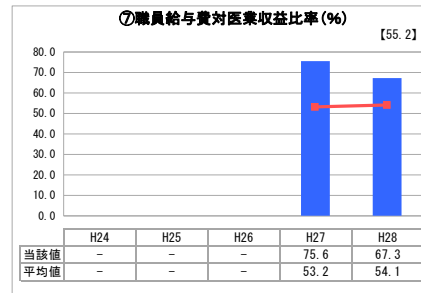
「施設の効率性」



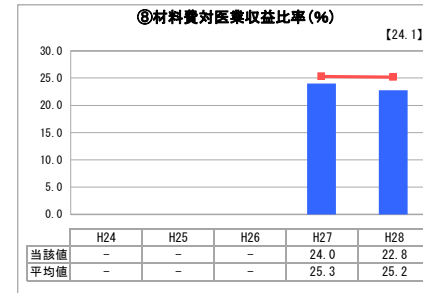
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

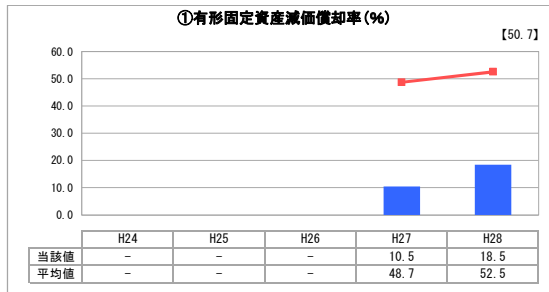


「費用の効率性①」

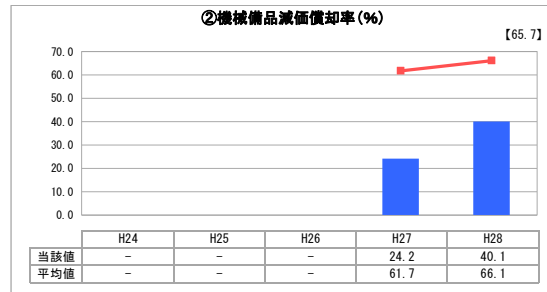


「費用の効率性②」

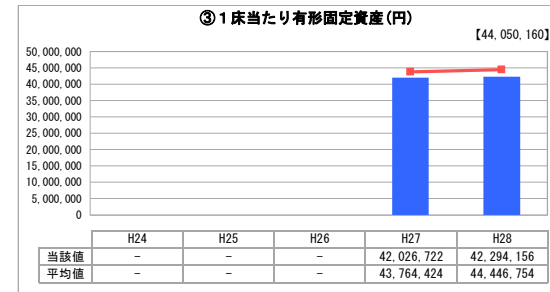
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

当院は知多半精想区域内において、医療従事者・医療設備とも最も充実した病院の1つとなっており、これらの医療資源を最大限に有効活用し、へき地医療を除く5疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病、精神疾患）5事業（救急医療、災害時における医療、周産期医療、小児救急医療を含む小児医療）を担っています。
また、救急医療の充実と地域医療の強化を大きな使命として、5疾病5事業の充実・発展を図っていくことが、知多半精想西知多地区における当院の役割であることから、がんの集学的治療が行えるよう、放射線治療の実施（平成31年度開始予定）に向けた準備を進めています。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

平成28年度は、平成27年度に稼働していなかった病床を一部稼働させた結果などから、入院患者数が増加し、「④病床利用率」の値が上昇したことに伴い、入院収益も増加したため、「①経常収支比率」、「②医業収支比率」及び「⑦職員給与対医業収益比率」の項目において、前年度比較との数値は改善されました。ただし、開院2年目で、まだ稼働していない病床があるなど、病院運営としては、過渡的な状況であるため、類似病院との比較では、下回っている状況です。なお、「⑧材料費対医業収益比率」については、経費削減を図るため、後発医薬品の使用促進を行った効果により、前年度から更に数値が向上しました。
また、平成28年度からDPC対象病院となり、診療実績及び医療の質の向上等に努めた結果、「⑤入院患者1人1日当たり収益」及び「⑥外来患者1人1日当たり収益」ともに増加しているが、類似病院との比較においては、低い数値となっているため、更なる診療単価の向上に努めていく必要があります。

2. 老朽化の状況について

当院は、平成27年5月に新病院として開院しているため、「①有形固定資産減価償却率」及び「②機械備品減価償却率」は、類似病院よりも低い値となっていますが、開院時に整備した医療機器等が法定耐用年数に近づいていくため、年々値が上昇してきます。

なお、今後は、開院時に整備した医療機器等の更新に係る財源確保と、中長期的な更新計画の作成について、検討していく必要があります。

全体総括

開院2年目の過渡期であるとはいえ、経営的に、大変厳しい状況下であります。
平成28年度に策定した改革プランで、経営改善に向けた具体的な取組を示しており、各取組項目における目標を確実に達成できるように推進していき、収益面では、新規施設基準の取得及び地域連携の強化等により収益を向上させ、また、費用面においては、医薬品費及び診療材料の価格交渉をはじめとする経費削減に向けた取組を実施し、経営の健全化を目指します。なお、安心で安全な質の高い医療を継続的に提供し、断らない救急、平成31年度開始予定の放射線治療及び現在中止となっている分べんの取扱い開始等地域の医療ニーズに応えられるよう、更なる医師確保にも努めていきます。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。